

2021年12月10日第1回AIRO ビジネスセミナー

「ASEAN 航空市場の現状と今後」

奥田専務 閉会挨拶

紹介いただきました専務理事の奥田です。

冒頭会長から主旨の説明がありましたが、今回新たな試みとしてアセアン・インド地域においてビジネスに携わっておられる方々のリアルな声をお届けする「AIRO ビジネスセミナー」というものを開催させていただきましたところ、お忙しい中、非常に多数の皆様にご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

第1回目の本日のテーマは、「ASEAN 航空市場の現状と今後」ということで、冒頭私共のAIROの山下次長からASEAN地域におけるコロナの感染状況についてご報告したあと、ANAの神田様、JALの畠山様、與口様から両社の現状や、コロナ禍での新たな取組み、アセアンの航空市場がどうなっているか、それをどう見ておられるのか、また業界がどう進んでいくべきなのか、政府の対応に対する要望など、非常に多岐にわたって日頃現地で感じておられることをお伝えいただきました。

その後、当研究所の客員研究員で全日本空輸の常勤顧問でもあります藤村研究員から、ASEANにおける航空会社の経営状況についてデータを用いた解説をいただいた上で、山内先生のコーディネートでディスカッションを行っていただきました。

皆様本当にありがとうございました。お陰様で今日のセミナー、プレゼン、ディスカッション、質疑応答を通じて、色々と有益な情報が得られたのではないかと思います。昨今のコロナ禍で1年半以上自由な往来が途絶えている中での開催で有意義なものになったのではないかと思います。今日のセミナーにご視聴いただいた皆様方のお役に立てば幸いです。

また第1回目から非常に多くの方々にご視聴いただいたということで、私ども今後このシリーズを続けていく上で大きな励みとなったところでございます。それから冒頭会長からもありましたけれども、4月にAIROを開設して以来、活動で得られた情報、知見について「運輸政策コロキウム バンコクレポート ～スタートア

ップシリーズ～」と題しまして、10月から皆様にご報告をさせていただいておりますけれども、これまで観光、航空と取り上げてまいりましたが、今月24日には港湾、年明けには鉄道ということで、引き続きご報告をしていきたいと思っておりますので、ご関心おありの皆様、是非ともご視聴いただければと思っております。

最後に、ご参加、ご視聴いただいている皆様方にいつものお願いでございます。この後、アンケートを送信させていただきます。本日の内容や進め方、また今後私ども研究所で取り上げるべきテーマなど、何でも結構ですのでお感じになっておられることを是非お聞かせ願えればと思います。私ども、皆様からのご意見を活かしまして、今後当研究所の業務を進めていきたいと思っております。

以上、簡単でございますが、私からの閉会のご挨拶とさせていただきます。
皆様本日は誠にありがとうございました。

(以上)